

令和7年度

町政（まちづくり）懇談会

▶令和7年度町政（まちづくり）懇談会参加人数

日程	会場	参加者
11月4日(火)(夕方)	札比内コミュニティセンター	7人
11月5日(水)(夕方)	月ヶ岡ふれあいセンター	6人
11月6日(木)(昼)	交流センター	1人
11月10日(月)(夕方)		7人
11月11日(火)(夕方)	多目的研修センター	7人

昨年、11月4日から11月6日にかけて、町内4会場で、令和7年度町政（まちづくり）懇談会を開催しました。

気兼ねなく意見を交換できるよう、町民の皆さんが町長を囲むように車座となり、開催しました。懇談の中で、会場にいられた方々からの質問、要望など主なものをまとめましたので紹介します。

分類	質問・要望事項	現在までの対応状況	会場
農業	■新規就農者の受け入れについて、土地利用型でできないか。減る人間が多すぎて、土地が余ってしまう。農協組合長とも早急に話し合いをしてほしい。後継者を自分で探すにも限界がある。	役場でも農協でも後継者問題で色々と考えています。	月ヶ岡ふれあいセンター
	■農業水は自己負担で地下水を引いているため、改良区に入っていない。国や道から補助金がないため、自己負担で地下水を引いた人には、町で予算を取って補助金を出してほしい。	関係機関と協議し検討していきたい。	札比内コミュニティセンター
	■沼田町のように雪冷房の導入を検討しないのか	沼田町においては貯雪庫に蓄えた雪の冷熱を利用して貯蔵庫側へ冷風を送ることにより、糶の長期保管による品質劣化を抑制しているものと承知しております。 雪利用を実現するためには貯雪庫の整備と貯蔵庫の断熱・気密性能が必要不可欠であり、融雪水の処理対策など多大な費用がかかるものと考えるところです。本町のこめ工房については、令和2年度において大規模改修を実施しましたので、当面は既存の機能を維持していく方針ですが、施設機能の在り方については、JAと連携しながら検討していきます。	交流センター（夕方）
交通	■町道について、立木が倒れて通行止めになった。HPに載っていたか。これから雪が降りだすと、立木が朽ちているところが倒れてしまう可能性があるため、その前に巡回をして撤去できる場所をお願いしたい。	私有地に関係する倒木については、適宜、所有者に対して対応を依頼します。緊急時は、現場対応により、規制周知が間に合わない場合があります。	月ヶ岡ふれあいセンター

教育	<p>■今後どのくらい小学校（義務教育学校）に入学できるのか教えてほしい。</p>	<p>小学校については、現状で新1年生8名が入学予定です。直近、2年連続ではほぼ同じ入学者数です。近年は約8～15名を維持している状況ですが、全体数としては減少していく傾向とされます。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■義務教育学校について既存の学校で対応することは考えていないのか。改修するにもお金がかかると思う。</p>	<p>義務教育学校設置審議会において、改修の場合と建て替えの場合を比較し、教育的側面と将来的な実質負担の軽減を考慮すると建て替えが望ましいという結論をいただき、計画を進めてきた経過があります。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■義務教育学校について規模を小さくできないのか。既存の校舎を改修し使用した方が費用の軽減にならないのか。また、補助金は活用できるのか。</p>	<p>学校施設には国が定める整備基準があり、補助金はその基準に基づいて交付されます。今回の計画は、補助金を受けるための最低限の基準を満たす規模となっています。また、義務教育学校設置審議会の中で、改修の場合と建て替えの場合を比較し、将来的な実質負担を考慮すると建て替えが望ましいという結論をいただいています。改修の補助金については、建て替えの場合と比べて、補助率および採択率が低い状況にはありますが、活用可能です。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■公設塾の設置など学校側の要望について町が取り組むとして、効果が出るまで学校が残れるか心配している。町長としてどう考えているか。</p>	<p>学校長、教育長が一生懸命に20人確保・存続に向けて頑張ってくれています。公設塾の設置など存続に向けて協議をし、学校を残していきたいと考えています。</p>	<p>交流センター（夕方）</p>
	<p>■義務教育学校について小・中学校は委託した方が安く済むと思うが、北海道で委託しているところはないのか。他の町と統合したら良いと思う。</p>	<p>学校運営を完全委託している事例は聞いたことはありませんが、近隣の町と一緒に学校組合を組織して運営する組合立の学校は道外に数校の事例があります。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	まちづくり	<p>■現在、猟友会人数は何人くらいいるのか。また、すぐに銃を使える方は何人いるのか。</p>	<p>猟友会の会員が減少しており現在は7名が活動しています。7名の内、ヒグマ出没时间に対応できる方は2名です。</p>
<p>■クマが頻繁に出ている。対策はどうしているか。被害は出ていないがこれからでは遅い。ハンターや箱わなの設置など教えてほしい。</p>		<p>クマについては9月ごろから頻繁に出ていて、住民課・農林建設課職員で見回りなどの対応をしています。猟友会も会員が減少しており、ヒグマ出没时间に対応できる方も少ない状況です。今年度は箱わなを出没地点に設置したほか、忌避音を発生させる機器や熊スプレー、電気柵などを購入しています。</p>	<p>月ヶ岡ふれあいセンター</p>
<p>■クマの出没情報をLINEで流しているが、周辺市町村（例えば中小屋など）での出没情報も流してもらえると助かる。</p>		<p>北海道のサイトで「ひぐまっぷ」というものがあります。北海道全域の情報が載っているので、確認してください。</p>	<p>月ヶ岡ふれあいセンター</p>
<p>■月形学園跡地にソーラーパネルが設置されると聞いているが、予定はどうなっているか。</p>		<p>11月30日に設置を予定している事業者から旧月形学園周辺の住民の方に説明会を開催する予定です。</p>	<p>交流センター（夕方）</p>

まちづくり	<p>■帯状疱疹は年齢制限がありますが、町立病院で注射を受けることができるのか。町として助成は行っていないのか。</p>	<p>帯状疱疹ワクチンは65歳の方を対象とした予防接種ですが、今年度から5年間は65歳から5歳刻みで100歳まで予防接種を受けることができます。今年度に限り100歳以上の方も対象となっています。町では接種費用の一部助成を実施しており、ワクチンの種類で助成費用が異なります。詳細は町HPを確認してください。また、帯状疱疹は予約してから4週間くらいの準備が必要です。日程に余裕を持って予約してください。</p>	<p>札比内コミュニティセンター</p>
	<p>■IP電話や昔のホームページだと、町の情報がわかりやすかったが、リニューアル後は町の動きがないなどと思う印象を持ってしまうくらいわかりにくい。LINEの情報はたくさん遡ることが大変だ。ホームページでは探せないため改善してほしい。</p>	<p>公式LINEは情報が多く、過去の内容を遡ることが大変であることは理解しています。今後、ホームページの見やすさや検索のしやすさの改善に取り組んでまいります。</p>	<p>多目的研修センター</p>
	<p>■男女共同参画について、全国では女性の政界進出が進みつつありますが、月形町では目立った動きが見られません。女性が参加しやすいような声掛けや仕組みづくりを進め、分野を限定せず幅広く取り組むべきと考えます。現在の状況を教えてください。</p>	<p>現状は進んでいませんが、必要性は十分理解しています。残り3年でしっかり行いたいと思います。</p>	<p>多目的研修センター</p>
	<p>■公式LINEの登録者は何%くらいか。説明会など開催しているようだが、普及は進んでいないものと思う。もう少しスッキリした形に出来ないか。</p>	<p>見づらいという意見がある事は承知しています。情報については役場職員がそれぞれ配信しているので、役場職員の研修も含めて行っていきたいと思っています。公式LINEの登録者数は1,130人となっています。</p>	<p>多目的研修センター</p>
	<p>■道の駅の販売ブースについて、他の市町村に比べて小さいと思う。もう少し大きくしてほしい。冬期間は水辺の家が営業していない。営業していない期間を道の駅の販売ブースで販売したら良いと思う。農産物の販売はされているのか。</p>	<p>道の駅には、町の特産品やお菓子、オリジナルグッズの販売を行っていますが、農産物は置いていません。農産物は水辺の家でサトニクラスが販売しています。冬期間は、水辺の家の1階に皆楽公園のボートや資材を保管し、2階にワカサギ釣りの関係で必要な物品を入れています。道の駅の販売スペースに物販をたくさん置けるよう、レイアウトを考えて試行錯誤しています。</p>	<p>多目的研修センター</p>

